

06

NEWS

中央区東部地域

南北交通ニュース



発行：中央区東部の南北交通を考える会

これまでの検討状況

中央区の熊内町、中尾町、神仙寺通、中島通、籠池通（中央区東部の山麓地域）では、日常生活の足となるコミュニティバスの実現を目指して、中央区東部の南北交通を考える会（考える会）と運行事業者であるみなと観光バス(株)、神戸市が協力して取り組みを行っています。

このたび、昨年度に実施したアンケート調査の結果を踏まえて検討してきた運行内容についてご報告いたします。今後、さらに詳細な運行内容を検討していき、令和3年度の夏から秋頃の試験運行を目指して取り組みを進めていきます。

■アンケート調査結果を踏まえた適正な運行形態

車両	ワゴン型車両 (定員13名程度)	道の狭い山麓地域を運行するために車両を小型化
運賃	200円程度	アンケート結果・採算性を踏まえて200円程度
運行時間帯	昼間9時間 (9時～18時)	アンケート結果・採算性を踏まえて運転士1名で運行できる範囲内
目的地までの所要時間	15分以内	10分まで許容できる 約7割 15分まで許容できる 約4割



(運行車両イメージ)

■アンケート調査結果を踏まえた概ねの運行ルート

アンケート調査で需要が高かった目的地の中から、許容できる目的地までの所要時間などを踏まえて、コミュニティバスとして運行可能なルートを検討しました。

その結果、熊内町周辺⇄阪急春日野道駅⇄万代春日野道店⇄神鋼記念病院⇄JR灘駅をつなぐ熊内町便、神仙寺周辺⇄万代春日野道店⇄神鋼記念病院⇄JR灘駅をつなぐ神仙寺便の2系統の運行を検討しています。

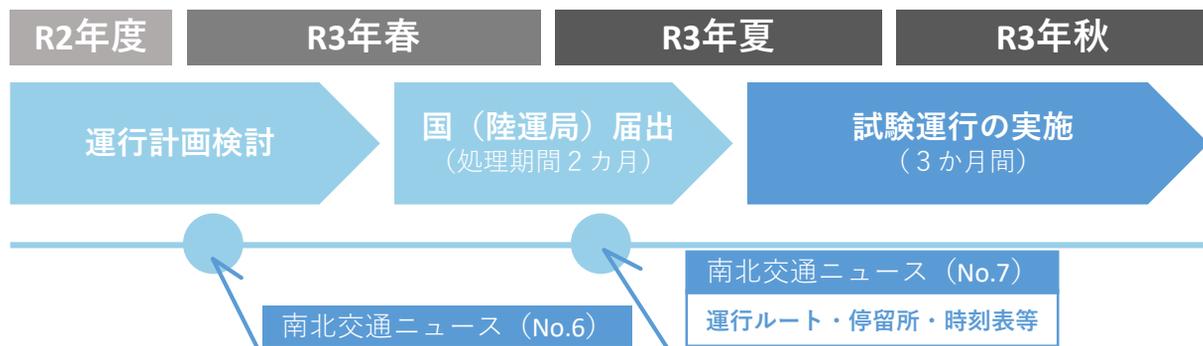


(運行ルートのイメージ)

今後の進め方

■今後の取組予定

今後は、停留所位置や運行ダイヤなどの詳細な運行計画について検討し、運行計画が確定次第、国（陸運局）への届け出を行い、夏から秋頃にかけて3ヶ月間の試験運行を実施します。また、試験運行の運行内容については、南北交通ニュース（No.7）によりお伝えいたします。



ふきあい南北バスラッピングデザイン案の投票

このたび、試験運行の実施に先立って、多くの区民の皆様に愛着を持ってご利用いただけるバスとなるよう、ラッピングデザイン投票を実施いたします。皆様の投票により採用するデザイン案を決定しますので、2案のうちひとつを選び、投票をお願いします。

たくさんのご応募をお待ちしています！

■投票方法

右記のQRコードから投票してください。

投票期間：6月1日（火曜日）～6月30日（水曜日）

※中央区役所（4階）など、直接投票していただける場所を、中央区ホームページにて公開予定です。
シールを貼って投票してください。



※デザイン案は中央区役所ホームページに掲載します。



中央区東部の南北交通を考える会 令和3年度総会開催結果

「中央区東部の南北交通を考える会」の定期総会を书面開催し、本年度の役員、事業計画等を決定しました。

■令和3年度の事業計画

- ・南北交通ニュースの発行
- ・試験運行（3か月間）の実施
- ・乗って支える活動及び利用促進活動
- ・試験運行結果の分析・評価

■令和3年度役員

- 会長：船田 真由美（上筒井婦人会）
副会長：石原 恵子（雲中ふれあいのまちづくり協議会）
副会長：桑山 鉄男（大安亭市場協働組合）